

【補助事業概要の広報資料】

補助事業番号 24-1-039
補助事業名 平成24年度 国際交流の推進活動 補助事業
補助事業者名 一般財団法人 国際経済交流財団

1 補助事業の概要

(1) 事業の目的

経済のグローバル化の進展に伴い変化する国際経済環境に適切に対処する観点から、我が国の産業、貿易等の現状とこれに関する政策について諸外国の理解を深めるため、我が国と諸外国との経済・行政等各界の要人・実務家相互の交流活動及び正確で質の高い英文情報誌による海外広報等、多様な海外ネットワークの活用により貢献し、もって公益の増進に寄与する。

(2) 実施内容

ア. 経済関係国際交流事業

(ア) 日アジア太平洋フォーラムの開催 (<http://www.jef.or.jp/jp/asia.asp>)

平成25年2月4日～5日、東京において日アジア太平洋フォーラムを開催。アジアの成長戦略としてのFTAを主要テーマに、アジア太平洋地域のFTAの現状、将来展望等について意見交換を行った。



(イ) 日米フォーラムの開催 (<http://www.jef.or.jp/jp/us.asp>)

平成25年2月14日、米国において日米フォーラムを開催。日米で指導的役割を果たしている有識者が共通の課題や協力の可能性について意見交換を行うことにより相互理解を深めることを目的としており、今回は、日米の政治経済情勢の評価、協力の在り方等について意見交換を行った。



イ. 日本産業貿易等の海外広報 (<http://www.jef.or.jp/journal/index.html>)

我が国の経済、産業、政治の動向や社会・文化的側面を幅広く紹介し、世界の人々に対しバランスの取れた対日理解を深めることを目的として、英文情報誌を隔月で年6回、ネットを通じ世界に発信した。



ウ. 国際経済関係の調査研究交流

(ア) 学識者招聘

米国コロンビア大学のB R I C研究所の共同所長であるマルコス・トロイホ教授を、平成24年12月に我が国に招聘し、B R I C sに関するセミナーやレクチャーを開催し、意見交換を行った。

(イ) 学識者派遣

ローマクラブが主催する国際会議に、平成24年10月、学識者2名を派遣し、日本のエネルギー政策等の報告を行った。

2 予想される事業実施効果

(1) 経済関係国際交流

各フォーラム事業の実施によって、世界経済の重要課題について、欧米アジア諸国間の相互理解が促進されることで、相互協力の必要性が認識され、課題への解決が期待される。特にF T A等経済連携の進展が期待される。

(2) 日本産業貿易等の海外広報

本事業の実施により、我が国経済・社会等に関する正確で質の高い情報の提供を通じ、海外の識者とのネットワークが拡大するとともに、今後一層バランスの取れた対日理解の促進が図られることが期待される。

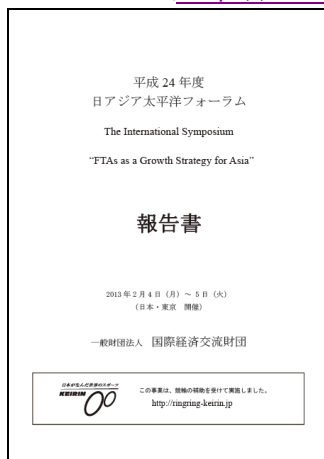
(3) 国際経済関係の調査研究交流

本事業の実施により、世界との相互理解が進み、課題への解決に繋がることが期待される。学識者招聘では、大学等でのレクチャーを通じ人材育成に繋がった。

3 本事業により作成した印刷物等

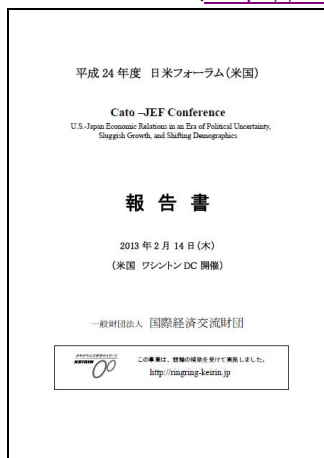
平成24年度日アジア太平洋フォーラム報告書

(http://www.jef.or.jp/PDF/asia_24.pdf)



平成24年度日米フォーラム（米国）報告書

(http://www.jef.or.jp/PDF/us_24.pdf)



4 事業内容についての問い合わせ先

団体名： 一般財団法人 国際経済交流財団

(コクサイケイザイコウリュウザイダン)

住所： 〒104-0061

東京都中央区銀座5丁目15-8 時事通信ビル11階

代表者： 会長 日下一正 (クサカカズマサ)

担当部署： 総務部 (ソウムブ)

担当者名： 総務部長 仲野洋介 (ナカノヨウスケ)

電話番号： 03-5565-4823

F A X： 03-5565-4828

E-mail： info@jef.or.jp

U R L： <http://www.jef.or.jp/jp/index.asp>